

静岡県内勤労者の仕事と生活意識調査(第12回)

【1000人を超える静岡県内勤労者から回答】

●調査時期/2021年11月 ●回答者総数/1326名(男663名、女663名) ●調査方法/インターネット調査
静岡県内在住の勤労者約1000人を対象としたWEB調査。2016年5月の初回以来、年2回定期的に行われ、2021年11月の今回は第12回目の調査となった。

■性別

男性	女性
663	663
50.0%	50.0%

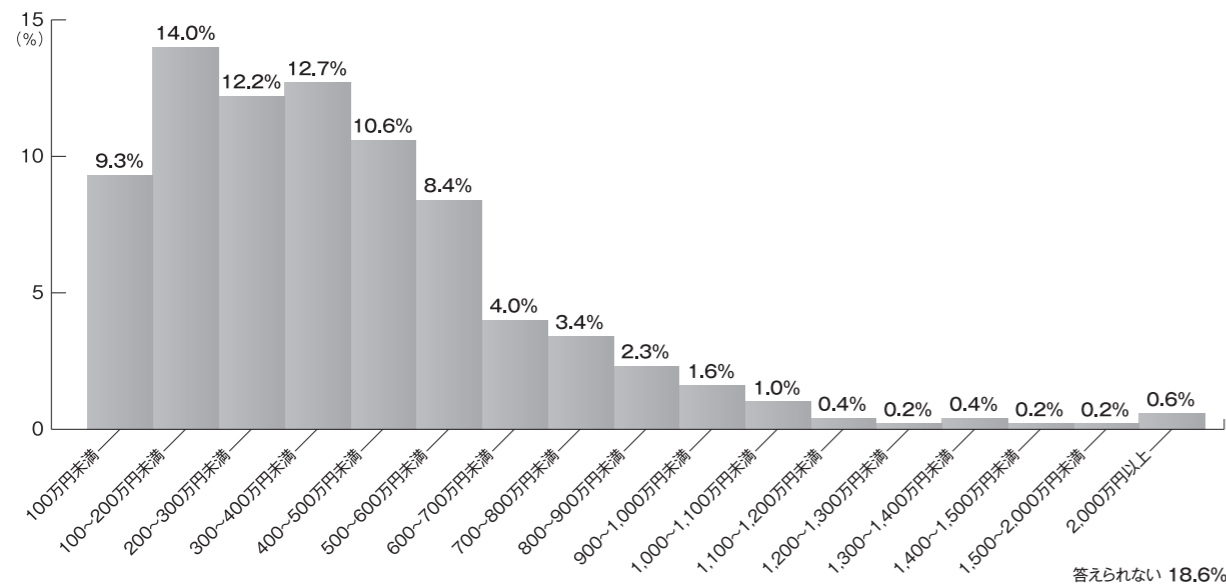
■年齢

20歳~29歳	30歳~39歳	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳以上
174	318	389	353	92
13.2%	24.0%	29.3%	26.6%	6.9%

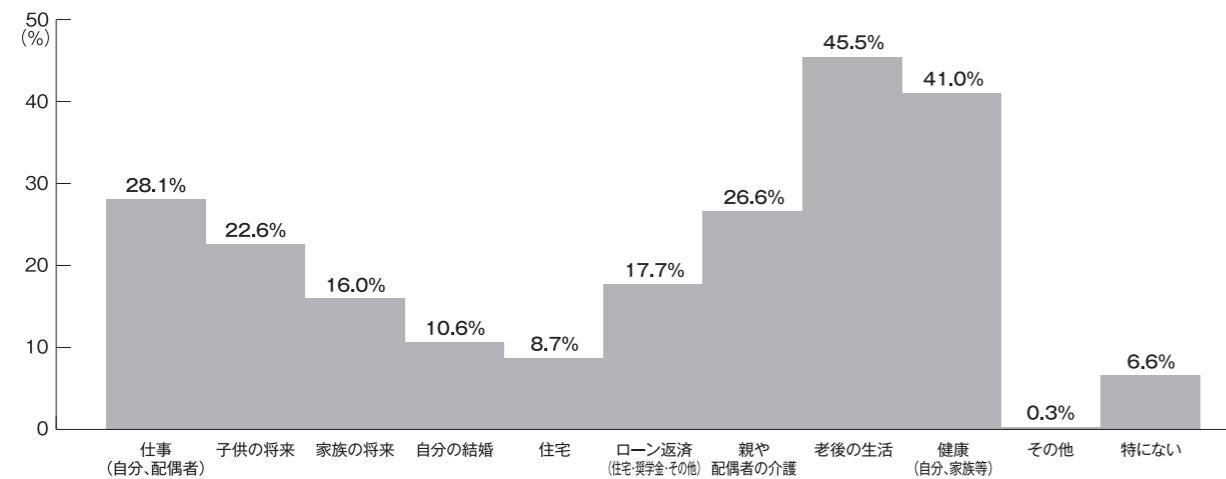
■雇用形態

正規社員	非正規社員
862	464
65.0%	35.0%

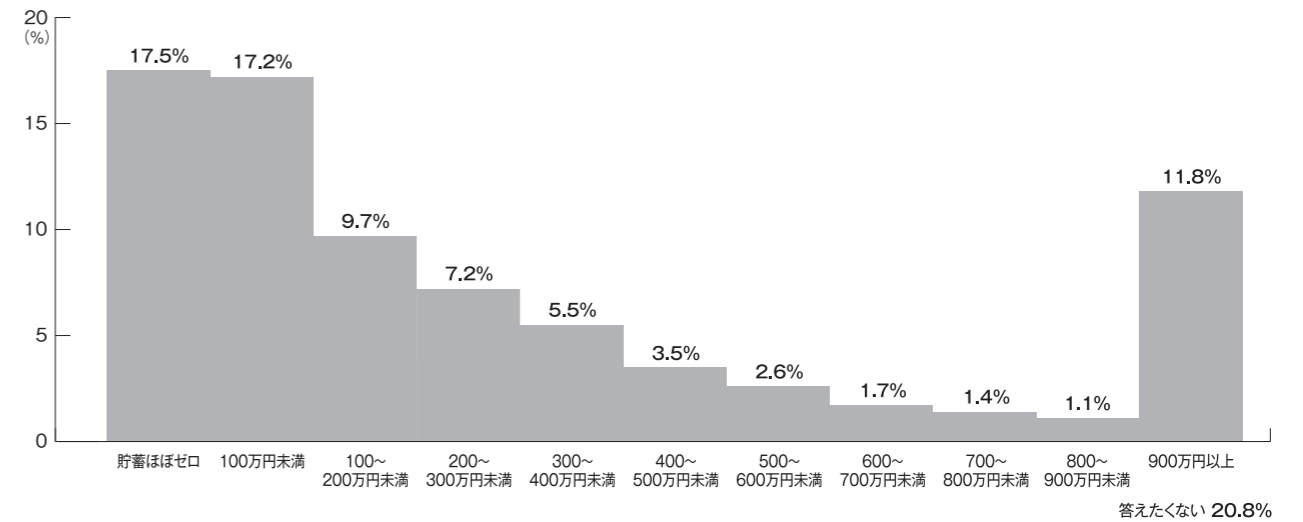
■本人の年収



■現在思う将来の不安 (複数回答/3つまで)

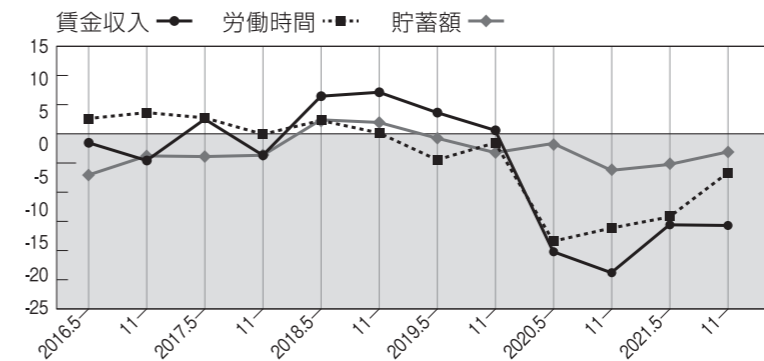


■貯蓄額



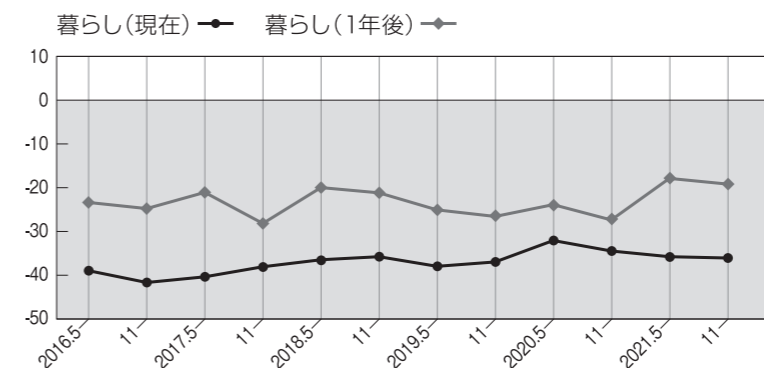
■勤労者DI-Diffusion Index 選択比率の差から動向を把握するための指標

「賃金収入」「貯蓄額」: 1年前と比べて「増えた」・「変わらない」・「減った」
 「労働時間」: 1年前と比べて「長くなった」・「変わらない」・「短くなった」
 「暮らし(現在)」: 「余裕がある」・「普通」・「厳しい」
 「暮らし(1年後)」: 「ゆとりができる」・「変わらない」・「苦しくなる」・「わからない」



★注目ポイント

前回(2021.5)から今回(2021.11)DI値の変化
 賃金収入 $\Delta 12.2 \rightarrow \Delta 12.3 (\Delta 0.1)$
 労働時間 $\Delta 11.0 \rightarrow \Delta 4.3 (+6.7)$
 貯蓄額 $\Delta 3.0 \rightarrow \Delta 1.1 (+1.9)$



暮らし(現在) $\Delta 34.7 \rightarrow \Delta 35.0 (\Delta 0.3)$
 暮らし(1年後) $\Delta 16.8 \rightarrow \Delta 18.1 (\Delta 1.3)$

今回調査の注目ポイント

- 「現在思う将来の不安」の質問で、「老後の生活」が最も高い(今回45.5%)のは従来と同様だが、昨年度の2回の調査と比較して今年度は減少傾向がみられる。(9回53.5%、10回54.8%→11回47.9%、12回45.5%)
- 「賃金収入」はコロナ禍初期の第9回(2020年6月)に大きく落ち込み($\Delta 18.5$)、前回は上昇(+7.3)が見られたが、今回は前回から横ばいである($\Delta 0.1$)。
- 「労働時間」もコロナ禍初期の第9回に大きく落ち込み($\Delta 15.0$)、前々回の第10回から少しずつ回復傾向にあったが、今回は前回から+6.7と上昇した。実労働時間の質問でも、前々回から少しずつ労働の長時間化傾向がみられる。
- 「暮らし(1年後)」は前回調査で+9.5と上昇したが、今回は $\Delta 1.3$ で、横ばいあるいは若干の下降となった。